

## 平成27年度第3回印西市国際化推進懇談会 会議録

- 1 開催日時 平成28年3月7日（月）・午前10時00分～
- 2 開催場所 印西市役所別館農業委員会会議室
- 3 出席者 紫合治委員（会長）、吉原久雄委員（副会長）、山口道博委員、山田公成委員、清水武彦委員、木村健一郎委員、木森隆委員、梅川理恵委員、池田アン委員、全英愛委員
- 4 欠席者 土岐成生委員
- 5 事務局 堀江企画政策課長、坂巻主幹、金子主査、岩井主査補
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題 （1）印西市国際化推進方針の改定について
- 8 議事録（要点筆記）

**事務局** 【印西市国際化推進方針の改定について説明】

**議長** ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問をお願いします。

**議長** 何箇所か、外国人の国籍について触れられていましたが、2ページの『外国人市民とは、、、』と説明書きがありますが、印西市内に居住する外国人を指すということですね？国籍は関係なく、外国人ということですね？

**事務局** はい。日本の国籍を持っている方はカウントをしていません。

**委員** 印西市国際化推進方針（案）の10ページに『国際力の向上』とあり、国際力の向上という言葉があるのかと意見を出しましたが、上位計画で使っているので変更できない旨の説明がありました。『国際力』を一言でいうとどういうことですか？『国際化』は聞くが、『国際力』という言葉は聞くことがないのですが。

**事務局** 10ページで書かれているように、市民の国際性を高めるとともに、市職員においても国際化に対応できる能力ということと、認識しています。

**議長** 国際化に対応できる能力ということですね？

**委員** 言おうとしていることはわかりますが、一般的に使用してよい言葉なのか、正しい日本語なのか疑問です。

**委員** 3. 国際力の向上の『市民の国際性も』そうですね。

**議長** 上位計画の第2次基本計画で使っているの、次回、上位計画を策定する際に検討してもらうこととし、今回は理解してください。

**委員** わかりました。

**委員** 18ページの国籍別の表について、少人数の国は『その他』でまとめられているが、印西市にはどの国の人が住んでいるかがわかるので、1人の国でも国名を出した方が良いのではないですか？

以前に、国別のアソシエーションを設置したらどうかと提案しましたが、プロセスが何も無い状況です。そういう場所を設置することで、母国語で社会福祉や医療などが説明できるので、ぜひ作っていただきたいです。

他に、医療の通訳を具体的に形成したらどうでしょうか？アンケート結果でも特に医療に関心が高いので、例えば、日医大と提携し、研修をして合格や終了した人を配置して在留外国人のサポートをすることを提案します。

**事務局** 国籍別の表について、すべての国を出したら良いのではとのことでしたが、少人数の国の人には個人を特定できてしまうので、それを避けるため個人情報の保護の意味もあり、その他にまとめました。

**議長** 国名だけでも出すことはどうですか？

**事務局** 国名だけということで、検討させていただきます。  
医療通訳については、健康増進課等の関係機関と協議したいと思います。

在留外国人の国別アソシエーションについては以前に提案を受けており、そのようなものが設置されれば言葉も通じ医療が進むと思いますので、国際交流協会の方々に打診をさせていただきながら可能性について検討していきたいと思います。医療の通訳につきましては、印西市には通訳ボランティア、医療ボランティアがない状況ですので、まずそちらを立ち上げながら進めたいと考えています。

**議長** 今は国別アソシエーションは特にないのですか？

日本人はだいたい日本人会みたいなものがありますよね？国の感覚によるかもしれませんが、今は特にないのですね。

**委員** 日本の特殊な環境が影響しているかもしれないです。なぜだか無く、あったらよいと思うが立ち上げづらいこともあると思います。先に住んでいた外国人の経験が参考になってはいるのですが。

**委員** 医療や子育てについて母国語で話せると、非常に助かると私も思いました。

**議長** 市が直接的にサポートするというより、アソシエーション設置の発足ができればということですね。

**委員** 外国人同士、誰でも入れるものがあつたら良いと思います。

**委員** 印西市と松戸市では外国人の人数が違います。松戸市は5,000人以上いるので、その関係もあると思います。

インターネットで調べてみたら、千葉県の中には個人的に呼び掛けた外国人のお母さん達のグループはありますが、市町村単位でのものではありません。

**議長** その他、ありますか？

**委員** 方針について、文章は良くまとめられていて志は良いと思いますが、どのように実現するのですか？内容はわかりましたが、具体的に何をやるのですか？

**事務局** 具体的なことは今後、実施計画などに盛り込んで実施していくこととなります。

**議長** 参考資料の、15、16ページは少し抽象的ではありますが、これから行っていくという内容ですね？

**事務局** 事業例として挙げておりますが、今後実施していく内容となります。

**委員** 印西市国際化推進方針（案）の中身はこれで良いと思うが、何年度に何をやるか、年度ごとに具体的なアクションプランを同時に作る必要があるのではないですか？印西市が何をしたかだけでなく、これからのことをアピールし、外国人の方に示しても良いのではないですか？

**事務局** アクションプランについては考えてみたいと思います。

平成28年度から第2次基本計画がスタートすることとなりますが、基本計画が進む方向性を示したもので、実施計画が具体的な事業等を示したものです。国際化推進方針につきましても市民の皆様にもそのようなことを示したいと考えていますので、懇談会の委員の皆様のご意見をいただきながら進めていきたいと思っています。

**委員** 計画は3カ年計画にして、単年度ごとにチェックし、今年度はここまでできたので次年度はというように段階的にした方が良いのではないのでしょうか？PDCAが大事です。

**事務局** PDCAはとても大事なことです。国際化推進方針の平成24年度から27年度の前方針につきましては、新年度になりましたら実績報告並びに評価を委員の皆様にご報告させていただきたいと考えています。

**議長** その他はありますか？

**委員** 16ページの『日本語学習機会の推進』がありますが、日本語のスキルアップをしたい、もっと日本語を学びたいという外国人はどのくらいいるのですか？定期的に日本語を学ぶにあたり何か支障になることはあるのでしょうか？例えば、時間がない、適当な教師が見つからない、経済的に無理だということはないのでしょうか？

**委員** 日本語学校は東京に行かないとありません。子供がいると子供を預けるところもありません。保育園は仕事に行く人でないと預かってくれなく、日本語を習いたかったが、環境的に難しかったです。印西市に引っ越した頃は、草深などの場所がわからないし漢字が読めなかったです。今は検索をすればわかるが、その頃は、主人がいないと何もできませんでした。私は英語を話せますが、英語が通じないんです。また、日本は書類を書く機会も多く、自分の住所も書けなかったので、本当に苦労しました。

**委員** 小規模でも日本語のクラスを増やしたり、市内の外国人が日本語を学ぶために奨学金のような制度をつくれれば、ここで暮らしながら学ぶ意欲が出るのではないですか？

**委員** すぐにできる改善は、日本語のレッスンの時間を夜にしたり、土曜日にすれば良いのではないですか？

**委員** 国際交流協会では日本語講座を開催しておりますが、ご提案の内容については、すでに実施をしているところです。

**委員** 以前に国際交流協会の講座に参加しました。一部屋でレベルによって3つ位に区切り、違う先生が教えていました。でも、うるさくて集中が出来ません。1回位で行けなくなりました。

**委員** 人数の多い水曜日は20人以上で、8グループ位に分けて実施しています。赤ちゃん、子供を連れてくる人もいるのでとても賑やかです。

**委員** うるさくて集中できず、効率が悪いです。改善した方が良くと思います。

**委員** ときどき大きい部屋1つで行うときがあるが、2つの部屋を借りられるときは子供と別の部屋で勉強します。

**委員** 以前住んでいた武蔵野市の状況は、もっと外国人が多く小さい子供たちを連れてきている人が多いです。母親達が勉強する部屋、ベビーシッターの部屋を別に設けているので、安心して学習ができます。部屋の数を市の力でもう少し増やし、質の良い学習ができるように改善した方が良くと思います。

**委員** 日本語学校で学ぶには、3ヶ月位で約10万円かかります。もっとすんなり学習できるようになれば助かります。

**委員** 私は15年くらい前に日本に来て、八千代市に住みました。その頃できたのは挨拶くらいで、日本語の学習会に行きたかったが、子供を連れてくるのは駄目と言われ、主人が日本語学校を探してくれましたが東京の近くまで行くしかなく、子供を保育園に預けようと市役所に申請に行きましたが最初は断られました。相談をして保育園に入れてもらえ、1年半は学校に通うことができました。お金もかかりましたが、毎日4時間位学習しました。

**議長** 日本の日本語学校は学生向けですよ？大学に入るために学生が受けるようなもので、少し違うかもしれませんね。

**委員** 印西市で日本語を学ぶとなると国際交流協会の事業しかないですか？

**委員** 協会の『日本語講座りぼん』はここ17・18年やっています。専門が5名、スタッフが15名位いて、社会人、主婦を中心に教えています。日本語検定を受ける人は別のクラスで教えていますが、サロンの感覚でみんなと仲良くなり、日本の習慣を知りたい方などが大半です。なかなか厳密な区別もできず、できる範囲でやっているので、そのことについては、受講生も理解して受講してほしいです。

**委員** 協会も頑張っていると思うが、何があればもっと啓発ができますか？

**委員** 場所は市が優先的に無料で確保してくれているが、レベルで部屋を別けることがこれからの課題です。新年度の計画ができていますが、改善できることはするように検討します。

**委員** 教材を生活の用語が入ったものなど、シリーズ化してみると良いと思います。

**議長** 徐々に、改善していただきたいです。

本日の議題は推進方針の改定ですが、他に何かありますか？事務局、何かありますか？

**事務局** 方針の改定にあたりまして、いろいろなご意見をいただき、ありがとうございました。委員の皆様には後日、改定版を配付したいと思いますので、今後とも多くのご意見をよろしくお願い致します。

**議長** 委員の方から、何かありますか？なければ事務局にお返しします。

**事務局** 本年度については3回の懇談会を開催しまして、推進方針の改定に携わっていただき本当にありがとうございました。今年度についてはこれが最後の懇談会になりますが、来年度もよろしく申し上げます。この体制では今年9月末まで任期になっておりますので、その間に会議を開催したいと考えております。その際には平成24年度から27年度の実績・評価を報告させていただくとともに、平成28年度の事業実施予定についても説明させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

1年間ありがとうございました。

これで会議を終了いたします。

お疲れさまでした。

平成28年3月7日に行われた印西市国際化推進懇談会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

平成 年 月 日

会議録署名委員\_\_\_\_\_